第６学年　特別の教科道徳授業案

場所　６年教室　授業者　６年❷

１　単元　レベルアップ　自分の心！（３／５）

２　本時の目標

　　・言葉づかいをよくするために大切な心について考えていくなかで、言葉と気持ちのかかわりに気づき、自分自身を見つめ、よい言葉づかいをしようとする気持ちを高める。（B－相互理解、寛容、礼儀）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学習形態 | アンプラグドプログラミング　 | 使用機器 | 大型テレビ |
| プログラミング的思考とのつながり | フィッシュボーンを使ってまとめ、多様な考えを分類できるように取り組む。 |

３　展開

|  |  |
| --- | --- |
| 時間 | 　学　　習　　活　　動 ※教師の支援　　◆ICT機器の活用 　☆評価 |
| １５122540 | ※どの子も自分の負の面が出せるように、毎日取り組んできている振り返りジャーナルにて、①言葉づかいが悪くなる場面②そのときの気持ちを付箋に書いておく。言葉づかいをよくするには、どんな心が大切なのだろう？振り返りジャーナルで書いた付箋を班で共有し合おう①相手が注意されるようなことをしているとき②自然に出た。何も考えずに出た相手や周りの人の立場に立って、気持ちを考えてみよう①相手がいろいろ言ってきたとき②なんだか、頭にきて、相手と同じような言葉づかいで返した。いらいらした※考えを視覚的にまとめていけるように、付箋、表情カード、思考ツール（フィッシュボーン）を利用して、考えを広げ、構造的にまとめていく。※言葉づかいの悪くなってしまった自分の気持ちだけではなく、相手の気持ちを考えていけるように、表情カードを用意し、多面的なものの見方ができるようにする。〇グループで言葉づかいが悪くなったときのことをまとめよう〇グループで相手の立場に立ったときの気持ちを考えていこう。E:\card_2\hyoujou.jpgE:\card_2\hyoujou.jpg・うるさいな。言われなくてもわかっているよ・自分が悪いけれど、言うこと聞きたくないな・ああ、気分悪い。腹が立つ・わざとじゃないのに、どうしてこんなに強く言われるの・悲しい・自分が悪いけど、そんなに大きな声で言わなくてもいいのに※よい言葉づかいになるために、どんな心が大切なのかを客観的に考えていくために、心カードを用意し、それをもとに何が大切かを考えていく。※どうして、その心が大切なのかを深めるために、日ごろ取り組んでいるオープンクエスチョンの質問事項を利用しながら、具体的にまとめていく。よい言葉づかいになるには、天使の心としてどんな心が必要かな 〇よい言葉づかいになるために大切な心を書き、理由をグループでまとめていこうE:\card_2\天使＆悪魔.jpg優しい心・相手がどう思うかを考えようとするために反省する心・日ごろから悪い言葉を使わないようによい言葉づかいになるには礼儀の心・誰にでもよい言葉を使っていくために成長する心・自分で良い言葉を使おうって決めて取り組めるように実際には、どんな悪魔の心の誘惑があるかな○完成したフィッシュホーン図を交流で見て、実際の困難さにはどうしたらよいのかをみんなで考えていこう◆ほかの班でまとめたことを自分たちと比較して考えていけるように、お互いのまとめたものを交流して知ることができるようにする。（タブレット端末や書画カメラなど、時間によって選択する）※現実にはある困難さを自分事として考えられるように、「大事だと思っていても、難しいものある？」と問い、それをどすればよいか考えが出せるようにする。※さまざまな心はお互いに補完している面があるので、人によってよりどころが違うことを説論し、今後の道徳ポートフォリオを実践していく足がかりとする。E:\card_2\天使＆悪魔.jpgE:\card_2\天使＆悪魔.jpg弱い心・直らないって思ってしまう・口癖になってしまっている・相手がもっとしっかりしてって思ってしまう・この人なら言ってもいいって反省する心・使ってしまっときに振り返りができるように・自分も悪かったと思えるようにこうならないために、どうする？？・道徳ポートフォリオで取り組む・一度、落ち着いて考える・誰にでもよい言葉を使おうって決める学んだことを振り返りに書こう☆グループ活動で、言葉づかいについて、自分の考えや気持ちを述べ、多様な考えに触れながら、よい言葉づかいになろうという思いをもつことができたか。（グループ活動、振り返り）・言葉づかいが悪くても仕方ないって思っていたけれど、いろいろな考えを聞いて、よい言葉を使いたいって思うようになりました。反省する心が必要です・いつも何も考えず悪い言葉になっていたので、自分の成長する心を大切にして、相手が悪い気持ちにならないように、よい言葉づかいになりたいです |